



ふるさとでの自然を再発見!

宍喰中学校2年生 漁業体験 (那佐湾)



海陽町議会だより

6月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **53** (2019.8)

おもな内容

行政報告	8P
一般質問	11 ~ 17P

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋しお知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 小山 慎

6月11日開会。公営住宅雇作住宅巡視後、所管する議案等について説明を受けた。

条例関係

○ 消費税率及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例

消費税10%改正に対応し、各施設の利用料や里道・水路の使用料の見直しをする。

○ 県市町村総合事務組合規約の変更

総合事務組合の構成団体のうち、美馬西部学校

予算関係

○ 一般会計補正予算
総務費の主なもの
・ 四国の右下魅力倍増推進会議負担金 [72万円]

・ 四国の右下DMO事業態勢整備に伴う、負担金補正。
農林水産費の主なもの
・ 林道神野内妻線舗装工事 [510万円]

継続事業で今年度延長180m、幅員4m。
・ 農山漁村未来創造事業

補助金 [157万円]
穴喰漁協の老朽化したドック場巻上げ機建屋の建て替え。
商工費の主なもの
・ 一般コミュニケーション助成事業補助金 [250万円]

穴喰地区のだんじり修繕。
穴喰地区のだんじり
土木費の主なもの
・ 町道台帳整備委託料 [300万円]

消防費の主なもの
・ 県救急安心センター事業補助金 [7万円]
住民が急な病気やケガをしたときの相談窓口事業で各市町村で負担する。
・ 進化する徳島ゼロ作戦緊急対策事業工事請負費 [1250万円]

4地区の避難路開設工事。
・ 備品購入費
備蓄倉庫資機材を3地区4ヶ所 [500万円]

避難所へのテント、マット等 [870万円]
災害時用快適トイレ10セット [300万円]

トイレに囲いはないのか?
：現在段ボール製を考えているが、他にテント型も含め検討する。
○ 特別会計補正予算海部簡易水道事業特別会計補正予算
・ 建設課の鞆浦排水路改修に伴う水道管移設のための測量設計委託料 [50万円]

避難路開設改良工事 [260万円]

避難誘導灯8ヶ所25基設置。
避難路開設改良工事 [260万円]

契約関係

○ 公営住宅雇作団地改修工事請負契約 [1億450万円]

請負者 (株)姫野組。
○ 消防自動車(小型ポンプ積載車)購入契約 [2724万円]

購入先 (株)藤島。
川上第1分団、海部第6分団2班、穴喰第6分団に配備。
○ 土地の取得
穴喰地区地域防災公園用地として取得。 [908万円]

土地は防災公園内に位置するののか?
：調整池周辺である。
○ パソコン購入契約 [1203万円]

2020年1月にサポートが終了するため

77台の機器を更新。

その他

委員より上水道料金統合の件は、所管する当委員会会で充分議論すべきとの意見があった。
：この問題は議会全体で取り組むべきであり、議員の声を反映させ、また、町民の理解が得られるプランとなるよう、今後全員協議会で協議していくこととなった。



町営住宅「雇作団地」の巡視

主な事業については、左のページに特集しています。



改修される雇作団地（高園）

いつまでも美しく快適に

公 営住宅長寿命化計画に基づき、雇作団地を大規模改修します。改修内容は、屋根・内外壁・給排水・外構などです。

**公営住宅雇作団地
大規模改修事業
(5月臨時会で議決)**

1億2720万円

命の水を確保します



檜川・中山 水源地

吉 田水源地は洪水時に水が濁る恐れがあり、隣接する「檜川・中山簡易水道」から「吉田配水池」へ水を供給するため、連絡管を布設し施設統合します。管路延長約1,450m。

**生活基盤近代化事業
(中山地区連絡管布設工事)
4886万円**

安全な通行のために

**中角橋・中角大橋
測量設計
委託業務**

1000万円

突 喰川に架かる「中角橋」は老朽化のため撤去し、直下流の「中角大橋」を補修するための測量・設計費です。



補修する中角大橋（手前）と撤去する中角橋（奥）



推進協議会が設置される突喰庁舎別館

ふるさとの山を守ります

新 たな森林管理システムを円滑に実施するため、制度の周知、相談窓口、森林所有者の意向調査、森林バンク（売買等の斡旋）などを行います。

**とくしま南部地域
森林管理システム
推進協議会負担金**

903万円

主

な

事

業

文教厚生常任委員会

委員長 原 ひろみ

6月10日開会。所管する議案等について説明を受けた。

条例関係

○ 消費税率及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例

例 10月の消費税率10%の引き上げに伴い施設等使用料や海南病院、六喰診療所の書類作成手数料、海南病院入院特別室料金や付添人の給食費・寝具代を改正。
○ 重度障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正
医療費助成の可否判定に係る所得要件算定で控

除対象者が控除対象配偶者から同一生計配偶者に改めるもの。
○ 部落差別撤廃・人権擁護に関する条例の一部改正

平成28年の法律改正を受け、国・県及び関係団体との連携を図り必要に応じた実態調査を行い、差別解消のために必要な教育啓発の充実と推進体制の整備に努め、相談体制の充実を図るものとする。

○ 介護保険条例の一部を改正する条例

消費税増税により増税分から低所得者の介護保険料軽減のため、保険料を改正する。

予算関係

○ 一般会計補正予算
民生費の主なもの

・ 障害者自立支援給付審査システム改修
〔90万円〕

・ 児童福祉費委託料
〔169万円〕

・ 幼児教育無償化に伴うシステム改修。

・ 衛生費の主なもの
健康管理システム委託料
〔37万円〕

・ 風疹の項目を追加するシステム改修。

・ 海南病院事業会計繰出金
〔1724万円〕

○ 特別会計補正予算
介護保険特別会計補正予算

・ 委託費
〔121万円〕

・ 介護報酬改正に伴うシステム改修。

○ 海南病院事業会計補正予算

・ 給与費
〔2051万円〕

・ 常勤医師採用に伴い補正するもの

契約関係

○ 塵芥車(2tダンプ)購入契約
〔869万円〕

購入先は谷崎自動車整備工場。

その他

○ 「おかせRetain・海陽」奨学金
15名の申請があった。

6月末までに審査し、交付決定をする。8名を想定した予算のため、9月定例会で補正予算を計上予定。

○ 継続には毎年申請が必要か?
：毎年申請のうえ、審査が必要である。

○ 地域子育て支援拠点事業
10月1日から海部庁舎3階に設置し、0歳児・2歳児の親子が気楽に集い子育ての不安や悩みを相談できる場を提供する。

○ プレミアム付商品券事業
消費税10%引き上げ時に、住民税非課税者と3歳未満の子がいる子育て世帯が対象となる。(販売額は2万円、2万5千円分の商品券)

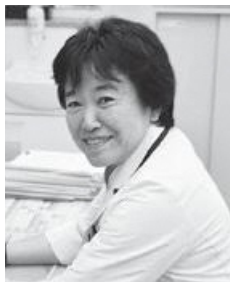
町内店舗のみで取り扱い、10月1日から翌3月末まで。

○ 自転車等放置防止条
4月1日から施行。各駅の駐輪場の放置自転車31台に警告文を貼った。海部駅駐輪所の使用不能の自転車は12台撤去した。

今年度から海南病院で診察をされている先生方



日浅 芳一 医師



渡邊 美恵 医師



大浦 雅博 医師

主な事業については、左のページに特集しています。

安心して
使用するために



海南小学校体育館

**体育館非構造部材
点検業務委託料**

80万円

地 震による落下物や転倒物から身を守るために、町内小中学校すべての体育館と町民体育館（浅川・奥浦・神野）3施設の外壁、内壁、窓ガラス、天井材、照明器具、家具等について耐震点検を実施します。

洋式化で使いやすくします



相川健康管理センター

**相川健康管理
センターの
トイレ洋式化**

95万円

県 の補助金を活用し、相川健康管理センター和式トイレ男女各1基ずつを洋式に変更します。

生活をサポートします

意 思疎通支援事業において、代筆サポート派遣事業として障害者の日常生活及び社会生活を支援するため社会福祉協議会に委託します。

**障害者
地域生活
支援事業
委託料**
80万円

里帰り出産を支援します



かわいい赤ちゃん

町 外へ里帰り出産をする世帯の子どもが、里帰り先で保育所などへ通うための委託料等です。

**保育所広域入所分
委託料** **11万円**

**認定こども園施設型
給付費** **70万円**

議案審議

Q1 介護保険条例の一部改正



長岡議員

介護保険の一部改正は軽減のための改正だが、この施行令の第1号、2号、3号の対象者、対象人員は、

長江地域包括ケア推進課長

1号は、生活保護を受けている方、世帯全員が市町村民税非課税で高齢福祉年金受給者、または本人の前年所得と年金の合計が80万円以下。

2号は、世帯全員が非課税で本人の前年所得と年金の合計が80万円～120万円。

3号は、世帯全員が非課税で本人の前年所得と年金の合計が120万円を超える方。対象人員は、1号979名、2号654名、3号437名の見込み。

令和元年度一般会計予算

Q2 体育館非構造部材

点検委託料〔80万円〕



小山議員

学校は今まで先生が定期的に見ていたが、業務委託先と点検回数は、

中内教育次長

建築設計士に委託。ヒヤリング、目視、触診、打診の調査等で、各体育館の壁、内壁、窓、天井、照明器具・家具等について点検する。定期的に行うものでなく、まず現状を充分調査する。

Q3 地域生活支援事業委託料

〔80万円〕



戸田議員

委託先は社協か。代筆サポーターは町内でのような方が何人活動しているのか。また、代筆サポーター以外に手話通訳なども含まれるのか。

大崎福祉人権課長

委託先は社会福祉協議会。登録サポーターは13名の方がいる。この度の補正は代筆サポーターのみだが、その他にも手話通訳や自立支援にあたる諸々の事業が対象となる。

Q4 津波対策費の備品購入費

〔1670万円〕



原議員

備蓄用の液体ミルクは今回は購入できないのか。

佐藤危機管理課長

発売されたばかりであり、期限がそんなに持たない。買い換えが必要ということもあり、様子を見ている。

**Q5. 四国の右下・魅力倍増
推進会議負担金**
〔72万円〕



白濱議員

今回は、追加分なのか。当初はいくらだったのか。また、海陽町・美波町・阿南市は出向職員がいるが、那賀や牟岐はいないのはなぜなのか。

戎谷商工観光課長

31年度当初の負担金として274万円、今回の追加が72万円。人員体制については、1市4町で協議をし、県から2名、町から4名の出向となった。負担金は県が2分の1、市町2分の1で、実質は全体事業費の10分の1ずつの負担割合となっている。

三浦町長

来年のDMV運行に向け力を入れていく必要がある、今回は海陽町から1名を出している。

**Q6. 公営住宅雇作団地改修
工事請負契約について**
〔1億450万円〕



見吉議員

指名競争入札で5社が辞退した理由は何か。

片田参事

技術者の配置ができないためとのこと。

見吉議員

どういう審査基準で業者を選んでいるのか。また、落札業者の姫野組は海陽町でどれくらいの施工実績があるのか。

副町長

予定価格が1億円を超える場合は10業者。登録名簿で完成工事高の高い順に10業者選んでいる。また、過去に町内で施工実績があった2社を加え12社を選定。姫野組が一番工事高が多かったので選んだ。

□ 議会の傍聴にお越しください □

皆さん傍聴にお越しになりませんか。
(議場は海南庁舎3階)

- 傍聴されるときは、受付票に必要事項を記入し受付箱に入れてください。
- 傍聴席の定員は17名(記者席除く)で先着順となっております。
- なお、ルールとして「傍聴人心得」がございます。



傍聴席入口

今やらなんだら！

町長 三浦 茂貴



関西ふるさと会総会・交流会（令和元年5月26日）

「住み良い町の 実現」

夏の参院選から期日前投票を海南・海部・穴喰の3庁舎どこでもできるようにする。また、まずは移動投票所を山間部の檜木屋地区と海部高校に導入して、投票し易い環境を順次整える。

次に、窓口業務の改善については、今まで海部庁舎のみで発行していた後期高齢者医療保険証・介護保険・こどもあゆみ事業などの書類を海南庁舎・穴喰庁舎でも発行可能とし、住民サービスの向上に努める。

次に、穴喰川に架かる中角橋は、関係者との協議を行った結果、老朽化が著しいので撤去し、中角大橋を補修するため、測量調査設計費を計上している。

上水道と簡易水道は、

令和2年度に向けての会計統合と料金統一を図るため、水道料金等検討委員会を開催している。今年中には住民説明会を開き、水道料金改正の議案提出ができるように進める。

「にぎわうまちの 実現」

ふるさと納税は、なるべく多くの地元業者に参加してもらえようという間口を広げ、地場産品を少しでも町外に売り込み宣伝できるように、そして1億円の大台を達成できるように取組みを進める。

次に海部道路は、今年度より新規事業化の運びとなった。事業区間は海陽町多良〜東洋町野根までの約14・3km、総事業費は約730億円が予定されている。

また、おかせReリターン海陽・奨学金支援制度は、15件の申請があった。今後Uターンを考えている人たちの後押しになればと思う。

「はぐくむまちの 実現」

10月より「行き！活き！高齢者外出応援事業」を実施する。運転免許を持つていない75歳以上の高齢者を対象に、1ヶ月あたり1000円分のチケットを交付する事業で、車がなく外出しづらい高齢者への支援の一助になればと考えている。

「健全な 行財政運営」

株式会社漁火は、現在コンサルティング業務を行っている株式会社

楽帆にて、経営改善に向けた取組みを実施している。

海南病院は4月より徳島赤十字病院から日浅医療政策統括監が、徳島県から渡邊常勤医師が着任し、さらに徳大からは大浦医師も加わり、充実した医療体制が整いつつある。まだまだ改革を始めたばかりで、数値に表れるには期間が必要であると思うが、定期的に院内合同会議も開かれ、各部門で数値目標を掲げた中で新たな取組みも始まっている。

私も町長として、「今やらなんだら！」という強い気持ちで、こうした取組みをさらに加速させ職員一丸となり、しっかりと改革をしてまいりたいと思っている。町民の皆様方の後押しもよろしくお願いしたい。

第2回定例会

議案の審議

令和元年第2回定例会は、6月10日開会、町長より19議案等が提出され、審議の結果原案どおり可決し、6月14日閉会した。

条例関係

- 消費税率及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例
- 重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 一部を改正する条例
- 部落差別撤廃・人権擁護に関する条例の一部を改正する条例
- 介護保険条例の一部を改正する条例
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 徳島県市町村総合事務組合規約の変更について

契約関係

- 消防自動車(小型動力ポンプ付積載車)購入契約について
契約金額 2724万円
契約相手 (株)藤島
- 納期 令和元年6月15日～令和2年1月31日
- 公営住宅雇作団地改修工事請負契約について
契約金額 1億450万円
契約相手 (株)姫野組
- 納期 令和元年6月15日～令和2年2月28日
- 塵芥車(2tダンプ)購入契約について
契約金額 869万円
契約相手 谷崎自動車整備工場

納期 令和元年6月15日～令和2年2月28日
パソコン購入契約について
契約金額 1203万円
契約相手 (株)京屋サントー

納期 令和元年6月15日～令和元年12月27日
土地の取得について
土 地 畑 2341㎡ 山林 1万2357㎡(実測)

取得金額 908万円
契約相手 1名

予算関係

- 令和元年度一般会計補正予算(第2号) 8851万円↑
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第1号) 182万円↑
- 令和元年度川西簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 令和元年度海部簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 4886万円↑
- 令和元年度上水道事業会計補正予算(第1号) 50万円↑
- 令和元年度海南病院事業会計補正予算(第1号) 63万円↑
- 令和元年度海部簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 2051万円↑

注釈
↑ 増額
↓ 減額

報告関係

繰越明許費に係る繰越計算書の報告について

議員提案

新たな過疎対策法の制定に関する意見書(案)

第3回臨時会

議案の審議

第3回臨時会は、5月17日開会、次の議案等が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

承認関係

専決処分の承認(条例)

- 税条例等の一部を改正する条例
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 専決処分の承認(予算)

注釈
↑ 増額
↓ 減額

- 平成30年度一般会計補正予算(第11号) 2億1781万円↓
- 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 2274万円↓
- 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 116万円↓
- 平成30年度介護保険特別会計補正予算(第4号) 2142万円↓
- 平成30年度浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 520万円↓
- 平成30年度海部公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 404万円↓
- 平成30年度穴喰公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) 794万円↓
- 平成30年度川西農業集落排水特別会計補正予算(第2号) 143万円↓
- 平成30年度漁業集落排水特別会計補正予算(第1号) 118万円↓
- 平成30年度川西簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) 20万円↓
- 平成30年度海部簡易水道事業特別会計補正予算(第4号) 98万円↓
- 平成30年度川上簡易水道事業特別会計補正予算(第3号) 105万円↓
- 平成30年度鉄道経営安定基金特別会計補正予算(第1号) 1500万円↓

予算関係

令和元年度一般会計補正予算(第1号) 2億2720万円↑

人事関係

- 教育委員会委員の任命について
住所…海陽町大里字松原
氏名…ラフォンテーヌ 裕子

報告関係

- 専決処分の報告(第180条第1項)
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて
相手方…1名
事故車…塵芥車

6月補正予算後の
歳入歳出予算

歳入	6月補正	補正後	構成比率
町 税	0	6億5,096万4千円	9.1
地 方 譲 与 税	0	8,870万円	1.2
利子割交付金	0	110万円	0.0
配当割交付金	0	390万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	390万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億2,180万円	1.7
自動車取得税交付金	0	530万円	0.1
環境性能割交付金	0	170万円	0.0
地方特例交付金	0	90万円	0.0
地 方 交 付 税	0	35億4,488万6千円	49.7
交通安全対策特別交付金	0	80万円	0.0
分担金・負担金	83万8千円	6,808万6千円	1.0
使用料・手数料	0	6,389万1千円	0.9
国 庫 支 出 金	783万6千円	4億1,830万8千円	5.9
県 支 出 金	3,079万8千円	4億3,448万1千円	6.8
財 産 収 入	0	4,464万6千円	0.6
寄 附 金	0	70万円	0.0
繰 入 金	800万円	7億3,452万3千円	10.3
繰 越 金	2,874万円	1億70万4千円	1.4
諸 収 入	480万円	6,272万3千円	0.9
町 債	750万円	7億2,470万円	10.2
合 計	8,851万2千円	71億2,671万2千円	100.0

歳出	6月補正	補正後	構成比率
議 会 費	0	6,904万5千円	1.0
総 務 費	△12万4千円	11億8,860万5千円	16.7
民 生 費	3,142万8千円	17億1,947万5千円	24.1
衛 生 費	468万6千円	7億7,234万2千円	10.8
農 林 水 産 業 費	590万5千円	4億203万1千円	5.7
商 工 費	1,876万8千円	2億1,632万5千円	3.0
土 木 費	1,326万4千円	8億1,990万4千円	11.5
消 防 費	2,921万2千円	4億8,877万6千円	6.9
教 育 費	△559万8千円	5億8,717万3千円	8.2
災 害 復 旧 費	0	3,960万円	0.6
公 債 費	0	7億9,006万3千円	11.1
諸 支 出 金	△902万9千円	2,389万1千円	0.3
予 備 費	0	948万2千円	0.1
合 計	8,851万2千円	71億2,671万2千円	100.0

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げたところである。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末をもって失効することとなるが、過疎地域は、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることにより、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが必要である。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

提出先：内閣総理大臣・国土交通大臣・総務大臣

教育委員会委員の任命



ラフォンテーヌ 裕子 氏

任期満了に伴い任命（再任）することに同意しました。
任期は令和元年5月27日から令和5年5月26日までの4年間。

議会のうらびき

4月1日から
6月30日まで

4月

- 5日 議会広報編集特別委員会
- 10日 議会広報編集特別委員会

5月

- 10日 議会運営委員会
- 17日 議会全員協議会
- 17日 第3回臨時会
- 17日 海部郡議長会総会
- 22日 県議長会南部地区役員選考委員会
- 24日 阿佐東線連絡協議会総会
- 26日 関西ふるさと会総会
- 28日 議長・副議長研修会

6月

- 3日 議会運営委員会
- 3日 議会全員協議会
- 4日 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会
- 5日 議会全員協議会
- 10日 第2回定例会（1日目）
- 10日 文教厚生常任委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 13日 第2回定例会（2日目）
- 14日 第2回定例会（3日目）
- 14日 議会広報編集特別委員会
- 26日 県議長会臨時会
- 27日 議会広報編集特別委員会
- 28日 議会広報編集特別委員会



富田 寛 議員

シニアカー・電動自転車の購入支援をできないか

〈町長〉これから検討はしていきたい

問 高齢者の運転免許証自主返納支援制度として、タクシー料金1割引、入浴料半額等支援制度をもっているが、高齢者の方々が、自主返納をした

月から買い物、通院等自由に通う交通手段がなく。そこで、自主返納をした高齢者に1回限りで電動自転車、シニアカーの購入経費の3分の1(上限10万円)を支援すること、免許証自主返納の促進になると思うが。

答 長江地域包括ケア推進課長

町は、追加拡充対策として本年10月から「行き活き!高齢者外出応援事業」をスタートすることとしている。運転免許証を持たない75歳以上の方に1ヶ月につき1000円のバス、タクシー、鉄道に利用できるチケットを申請により交付する。

答 三浦町長

シニアカーについては、今海陽町で要介護2以上の人がレンタルするものに限り、介護保険料が適用、ものによって違うが1割負担、月約

保育所副食費の町負担をすべきと考えるが

〈町長〉現在、検討中である

問 法律のとおり令和元年10月から3歳児から5歳児の保育料無償化を国が実施したら、今まで3歳児以上の副食費が保育料に含まれていたものが、基準のまま

2000円程度でシニアカーが借りられる。行政として相対的に見ながら、そのような補助制度を導入するのが良いのかどうか、これから検討はしていきたい。

適用を実施すると、副食費は保護者負担となってくる。そうすると保護者の中に保育料が無償でも逆に実際の支払い金額が高くなる世帯が発生する。法律の盲点を補完するため、副食費、行事費等は町が負担をし、保育料無償化に移行していくべきと考えるが。

答 大崎福祉人権課長

保育料は現在第2子は第1子が同時入所している場合は半額。3〜5歳児は、年収が基準以下の世帯は無償。さらに第3子は、全員が無償となっている。10月より、3〜5歳児は全世帯の保育料



みんなで食べるとおいしいね (海南保育所)

無償化。0〜2歳児は非課税世帯が無償化となる。しかし、3〜5歳児の副食費は無償化の対象外となるため、指摘のとおり、逆に保護者負担が増える場合もある。副食費の助成に関しては、少子化対策審議会や関係機関の意見も踏まえ、安心して子どもを産み育て、次代を担う子どもが健やかに成長できる環境を整備するよう努めていく。

答 三浦町長

副食費に関しては現在、検討中である。

頑張る職員には報酬で報いるべきでは

〈町長〉勤勉手当に反映していきたい

問 海南病院は過去5年間の繰入金合計14億6千万円となる。本年度予算では繰出金3億196万円、医師3名、職員31名、合計34名で病院経営にあたっている。他方、突喰診療所では医師1名、職員6名、合計7名で運営。過去5年間黒字決算で、平成29年度現在積立金1億7万円である。突喰診療所のように勤務実績が顕著で頑張る職員に対しては報酬に報いていくべきと考える。そうすることで他の職員の意識改革にもつながるのでは。

答 浦川総務課長

制度運用を行い、組織の活性化につなげていきたい。

答 三浦町長

法律に定められているので、職員組合と協議したうえで、この12月から頑張る職員には可能な限り勤勉手当の方に反映していきたい。

般

質

問



叶岡 徹 議員

学校エアコンの管理運用をどうするのか

〈教育長〉ガイドラインを定める

ただ、温度の感じ方には個人差がある。健康の状態にもよる。ルールに基づいて運用していただくが、学校主体となった取り組みで運用していけるように取り組む。

問 各学校のエアコン導入後の取り扱い等、管理体制はどうするのか。
答 三浦教育長 学校保健安全法の規定に基づいた、学校環境衛生基準を参考にガイドラインを定める。

子どもの安全対策にどう取り組んでいるのか

〈教育次長〉

各機関と連携している

答 中内教育次長 いじめを幼稚園、小学校、中学校が確認すると教育委員会に必ず連絡がある。必要に応じて各機関と連携をし、指導、助言を行い、問題解決に取り組んでいる。虐待については、学校が把握した情報は、教育委員会に連絡がある。虐待の早期発見、早期対応のため、園、校長会等を通じて共通理解を図っていく。交通安全対策は、国、県、町によるガイドレールなどのハード面の対策に加え、一人ひとりが自らの安全は自ら確保するという安全教育に力を入れている。今後も学校、家庭、地域関係機関で連携を深めて取り組んでいく。

問 全国的に子どもが犠牲になっている事件が多いが、本町ではどう安全策に取り組んでいるのか。いじめ、子どもへの虐待については、学校からの報告はあるのか。また、交通安全対策についてはどうなのか。

免許証返納後の対策を

〈町長〉住民の意見を聞き考えていく

問 高齢者の免許返納後の対応として、貨客混載タクシー、また各地区のボランティア運転者を利用してはどうか。

答 三浦町長 ボランティアで、人を運ぶにはいろいろ難しい問題がある。今回のご提言を参考に、山間部や町中などで聞き取りもして、住民にとって良い方向を考えていきたい。

問 本町の道路では危険な箇所が多く見られる。特に県道轟公園線においてガードレールの未設置箇所が多くあり危険である。人の命がかかっているのに県に対して強く要望してほしい。

答 島田副町長 南部総合県民局では、町からの情報を元に危険箇所の把握に努め、優先順位を決定している。生活道路であり、観光道路としても重要であるため、安全対策について県と協議してまいる。

県道危険箇所の改善要望を

〈副町長〉要望しており協議していく



県道の危険箇所

町民の安全・安心のため 土木施設の今後の管理は

〈建設課長〉

長寿命化修繕計画により取り組む

点検を行い長寿命化修繕計画を策定し、予防保

険しい財政状況等から、特に危険性の高いもの、既に交通規制を実施している箇所は、早急に検討を行う。また道路・橋・トンネルについて、

業の維持に欠かせない役割を担っている。町民の安全、安心の命の道確保である基盤維持を図るため現道の災害に対する脆弱性を見直し、地域路網整備が必要と考える。今後の土木系公共施設等の管理について伺う。

答 黒木建設課長

計画では、道路面積

200万㎡に対し、大規模改修を実施し更新を図った場合、40年間で毎年3・8億円掛かる試算となる。



東久博 議員

全型の対策に取り組んでいく。

問 町道穴瀬谷線から林道下大内線及び町内山間部における町道や林道の維持管理修繕。また、近年想定外の災害時の避難路、代替路としての活用も含め今後の町道、林道の管理について伺う。

答 黒木建設課長

平成29年度に舗装の一部修繕を行い、さらに災害復旧事業を利用し修繕を実施した。日常の維持管理は、草刈り及び路面の補修等を行っている。山間部及び迂回路となる道路はパトロールを強化し、修繕箇所の早期発見により、補修を行い、コストの削減を図り、安全性の向上等、適切な維持管理に努める。



通行止めされている林道

防犯カメラの設置をしてはどうか

〈教育次長〉 課題もあるが、研究していく

問 昨今、子どもたちが巻き込まれる痛ましい事故や犯罪が多発している。学校、保護者、警察による交通安全指導や地域の方の協力による見守り等、ソフト面だけでは十分に安全

を確保できない。児童等の安全管理や街頭犯罪抑止につながる防犯カメラを設置してはどうか。

答 中内教育次長

仮に、防犯カメラを小中学校それぞれに5箇所ずつ、計25台を主たる通学路に設置し、教育委員会が管理・確認する機械を整備すると、設置費用に概算で2千万円、維持費に年間45万円必要である。

財政的制約の他、個人情報保護の問題等、管理について慎重な対応が求められる。また、カメラやサーバーの設置場所の問題、近隣住民や保護者の理解など課題も多い。当面は、関係機関との連携による地域全体での見守りを強化していく。しかし、防犯カメラの設置は抑止力、事件解決の一役を担うものと捉え、他市町村の事例を参考に管理方法や費用対効果、国の補助金活用を含め研究していく。

新規採用職員の配属先について



見吉 政貴 議員

〈町長〉総合的に判断し配属している

問 職員採用試験に関する募集要項と、採用後の配属について質問する。技術職の職員採用において土木技師の募集をしたが、4名の方が応募し民間建設会社に勤めていた44才の方が採用された。海陽町には土木技術職の技師として採用されたと思うが、その職員の採用辞令と配属先はどの課に配属されているのか事務分掌についてお答えいただきたい。

答 浦川総務課長

辞令については、海陽町人事異動及び人事記録に関する規程に定められている様式により、海陽町職員に任命する。役職においては主事補に補するという辞令を発令している。配属先については危機管理課で、事務分掌

については防災対策に関するハード事業の担当などをやっている。

問 その合格者が民間の建設会社に勤めており民間のスキルを充分活かせる立場にありながら、その職員の配属先と事務分掌が土木職とは全く関係のない危機管理課である。その事務分掌も民間時代でのスキルを活かせるものではなく、しかも募集した土木職の仕事ではない。土木技術職技師が必要のために募集したのでしょうか？採用された職員も当然土木の仕事ができると思っていたでしょう。それを危機管理課に配属された事により、この技術職員は若い職員から色々手取り足取り教えてもらいながら一から仕事を覚えていく。町長の言う民間のスキルを充分に活かせる立場にありながら、その職員の配属先と事務分掌が土木職とは全く関係がない危機管理課であるのはな

ぜか。

答 三浦町長

地方公務員法の第6条第1項に基づいて、職員の採用、配属を行っている。今の配属先で、専門的な知識をフルに活かして、即戦力として現在仕事をし、課を越えて土木技術等も活用している。いろんな課を知り、横のつながりも作り、土木の仕事を活かしていくことは、海陽町のためになると総合的に判断し、配属をしている。やはり、狭い視野ではなく広い視野を持って行政運営をしていかなければならないと思っ

問 土木技術職の仕事が必要でないのなら、なぜ募集をしたのか。今回の職員採用に対し情報公開を求める必要があると判断して徳島地方裁判所に情報公開の提訴に踏み切ったところである。

これまで2回の裁判が開催された。第1回目

は、提訴の理由、2回目には追加の提訴理由書を提出した。しかし、海陽町の弁護士は「第2回目の裁判に詳しく反論します。」と言いながら何の反論書・弁明書も提出しないというありさまである。海陽町が私の訴えになぜ反論書を提出しないのかよく分からない。裁

答 三浦町長

議員から私個人への訴えではなく、海陽町を訴えておりますので、私は代表として、裁判の中で充分な審議をしていくべきだと考えている。



海陽町役場 海南庁舎

海部高校の町外生徒受け入れ体制の整備を

〈教育長〉 県・高校と連携し考えていく



佐川 富美 議員

問 海部高校では、ICT教育のサテネットやClassiの導入により、有名国立大学への進学実績も出ている。学力以外でも、ふるさと納税のPR動画制作で賞をいただ

き、多方面で結果につながっている。県立高校だから町は関係ないと思われる方もいると思うが、高校がなくなると火が消えた町になることは明白である。今年度、17名の入寮希望があり、4名の生徒が入寮できなかった。近年の郡内進学率（57%程度）を考慮すると、来年度は郡外から20名近く受け入れなければ100名を下回る予想である。下宿受け入れや、食事のサポートなど、今後もさらなる地域の力が必要になる。まずは受け入れ体制を早急に整える必要があると思う。町としてこの問題をどう考えていくのか。

答 三浦教育長

県教育委員会ができない部分を町が補完するこ

とで相乗効果を生み出していきたい。町教育委員会として、県教育委員会、海部高校と連携を深め情報交換を密にし、受け入れ体制の構築のため、町として支援をしていきたい。

問 近年、新聞紙上にも子供食堂が掲載されている。成長盛りの子どもたちにとっては、バランスのとれた食生活は大切。高校の寮は、休日や長期休暇に対して食事提供がなかった。しかし、昨年度から、地域住民の協力のもと、食事提供を始めている。だが、地域だけの支援では限度がある。町による支援で、子どもたち

が安心して高校生活を送れる体制整備ができないものか。

答 三浦教育長

地域の方のボランティア精神で食事の面倒を見ていただいている。持続可能なシステムになるよう県教育委員会、海部高校と共に考えていきたい。

答 三浦町長

住民の声や海部高校の声を聞き、町しかなできないところは町が支援し、県が県立として補助するところは県がと、同じ方向を向いて考えていければと思う。



食欲旺盛な高校生たち

ICT教育とは…

タブレットや電子黒板など情報通信技術を活用した教育

サテネットとは…

予備校などから配信される衛星授業・ビデオ授業

Classiとは…

タブレット端末に宿題や小テストなどを配信するサービス

防犯カメラ設置の実証実験を行ってはどうか

〈教育次長〉 研究していきたい

問 現在、海陽町では防犯カメラはついているのか。

答 中内教育次長

5ヶ所設置している。

問 田舎だからといって安全ではないと思う。以前、車を傷つけられたり、最近では漁港において年配の方が倒れていた事件があった。また、全国的に凶悪な犯罪が起こっている。防犯カメラにより、多くの犯罪が解決に導かれている。設置に多額の経費が掛かるのであれば、主要なところに付けて実証実験を行ってみたいかどうか。

答 中内教育次長

諸々の課題を含めて研究をしながら進めていきたい。



原 ひろみ 議員

自転車利用者に交通安全対策を

〈危機管理課長〉 制度は検討していく

問 自動車免許を自主返納すると不便な為、自転車に乗る人の増加が予想される。体への負担がななく便利、健康にも良い等メリットがある反面事故も多い。
事故防止のために自転車保険加入を義務づける条例制定や、町が安価で

加入しやすい保険の紹介をしてはどうか。

答 佐藤危機管理課長
現在、県においては「自転車の安全で適正な利用に関する条例」が制定され、自転車損害保険加入に努めなければならないと定められている。町としても条例制定にむけた検討を行い、事故のない安全で安心な地域社会の実現を目指していく。

問 町で、頭部打撲死防止のためにヘルメット着用の義務づけと購入費用の一部助成、定期的な講習会の開催等の対策をしてはどうか。

答 佐藤危機管理課長
県の条例では、自転車を乗車するときにはヘルメットを着用することが義務化されている。ヘルメット購入費用の一部助成について、今後の検討課題として考えていく。

ゴミ放置ゼロ対策を

〈住民環境課長〉 各種清掃活動を行っている

問 ゴミ放置で美観を損なわないように、またブラステイックゴミが川や海に流れ出ないように、放置ゴミを町内から追放すべきである。条例の制定とゴミゼロ表記看板の設置、定期的な町内一斉清掃をし、町内美化運動を全国発信しよう。美しい景色と共にゴミのない町にするための対応策は。

答 福岡住民環境課長
各地域において公民館活動を通じて一斉清掃、各種団体によるアドプト清掃活動、スポーツ少年団による一斉清掃を行っ

また各種団体や個人の方のボランティア、企業によるボランティア清掃のほか、海部川風流マラソンの前には住民の方の参加もいただきコースを中心に清掃を行っている。
5月30日ゴミゼロの日には海陽、宍喰の両中学校で清掃活動が行われ、各地域でも一斉清掃が行われている。町民あげての一斉清掃、放置ゴミゼロへの啓発看板の設置などにも積極的に取り組んでまいります。

町では牟岐警察署の協力のもと老人クラブ5地区で自転車のヘルメット着用促進や自転車整備、マナーなどについて、交通安全講習を開催している。ヘルメットの着用や自転車での安全運転、損害賠償保険加入については、交通ルール遵守に向けた啓発活動に努めていきたい。



宍喰大手海岸の一斉清掃 (R元.7.14)

特殊詐欺から高齢者を守る町独自の対策はできないか

〈総務課長〉 対策を進めていきたい

問 日々巧妙化する詐欺被害をなくすために、全県下で見守りネットワークが設立された。自動着信拒否装置を自宅の電話に接続する事で、不審電話ブロック効果が全国的に上がっている。牟岐署にも無償貸出しがあるが台数が少ないために、希望者に届かない。町独自に貸出制度を導入してはどうか。

答 浦川総務課長
自動着信拒否装置は被害防止に有効なツールであると認識している。牟岐警察署で無償貸し出しを行っており、台数は14台で、すべて貸し出し中である。町において早急に、高齢者から特殊詐欺被害を防ぐための対策を進めたい。

上水道と簡易水道の統合に伴う 新料金(案)を再検討すべきではないか



長岡 秀一郎 議員

〈町長〉 検討委員会で検討を重ねていただく

問 令和2年4月1日の統合事業に向け、新料金体系に移行することであるが、その要因は、何なのか。

答 村本上下水道課長

簡易水道事業の経営の効率化、透明性の向上、経営基盤の強化を図る観点から簡易水道の上水道への事業統合を国が促進。

料金改定が必要な要因は、第一点が人口減少による料金収入の減少、もう一つが上水道と簡易水道の会計統合による資産の増加と原価償却費の増加計上による。

問 改正案の基本料金を1600円、超過料金を90円が水道料金等検討委員会でのように審議をされたのか。

答 村本上下水道課長

検討委員会には、会計統合をし、黒字会計にすることが大前提で37%増額の料金改定が必要と説明し、料金案を提示し、急激な負担増になるということも考慮しながら、複数案を何度も議論した。改正案は基本料金が大幅に値上げとなるが、各地域の料金格差が一番少ない案である。

問 この料金体系では、所得の低い方、年金生活者、若い子育て中の方等に対する負担が重くなる。町長の考えは。

答 三浦町長

国の方針で会計統合することとなり、水道利用者の負担が公正になるように料金統一を行うようにしている。企業会計の健全な運営、そして料金統一に向け、検討委員会から答申を出していただき、議会や町民からの意見も考慮し、最終的に判断をしたい。

問 検討委員会に示した資料の中に、簡易水道基金、約2200万円が計上されているが、審議を再度やり直すべきだと思ふ。

答 村本上下水道課長

基金の計上漏れがあり、申し訳ございません。再度検討したい。

答 三浦町長

数字をきっちりとして検討委員会に示して、検討を重ねていただく。

問 公共下水道事業についても、将来の経営方針を明確にすべきと思うが。

答 村本上下水道課長

下水の加入率は決して良いとは言えない。国から下水の広域化の推進、下水道と農業集落排水や漁業集落排水の統合により、経営健全化を図る動きはある。下水道を考える時期には来ていると思う。

問 上水道事業の運営

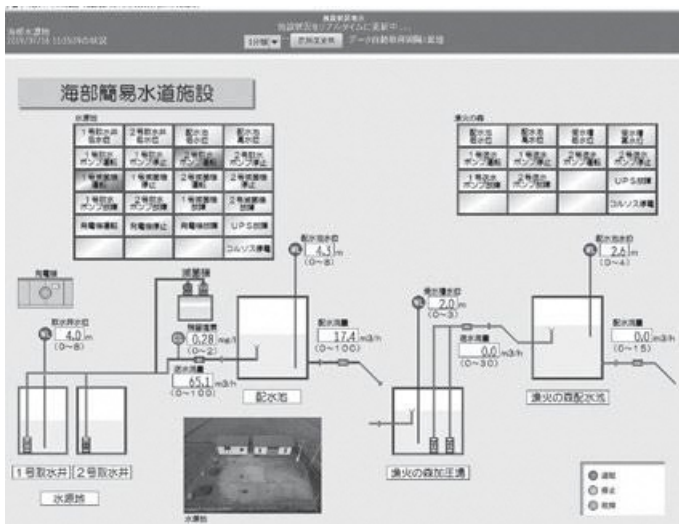
が、問題となっている。コンセッション方式、あるいは、広域連携による方式等があるが、町としての考えは。

答 村本上下水道課長

コンセッション方式(公共施設の運営権を民間事業者を設定する方式)は地理的条件、人口条件が不利であり、民営化はかなり厳しいが、今後も情報収集は重ねていきたい。

広域化はハード統合とソフト統合がある。他町とのハード統合は地理的条件から難しいが、町内でのハード統合は可能。またソフト面では広域化により経費削減が図れるか検討を重ねていく。

問 提出された資料が不備の場合は、十分な審議については、慎重を期していただきたい。



パソコンによる遠隔監視システム (海部簡易水道)

尾崎トキヨさん

穴喰浦字穴喰 満99歳
(大正8.8.24)

・元気の秘訣

好き嫌いなく何でも食べること

・日常生活は？
生きがいは？

自宅で過ごす

目も耳も良い

薬も飲んでいない

・人生で思うこと

子どもたちが元気に育ってうれしい



令和元年7月21日 自宅玄関にて

編集後記

40数年ぶりに遅い梅雨入りをした直後の台風到来。梅雨前線の停滞による集中豪雨災害。次々と起こる地震災害。地球を取り巻く環境問題や世界経済の行く末をG20で各首脳が話し合われた。脱プラスチック等、世界で真剣に考えていかなければ必ずツケはまわってくる。

何が起こるか分からない昨今。事前の防災計画、日頃の訓練と意識改革が住民の安心につながる。

広報発行時には参議院選挙も終わっているが、未来に希望の持てる日本になってほしいものである。

広報委員会では見やすく、分かりやすく皆さまに読んでもらえる広報にするよう日々努力している。

これからも議会を傍聴する人が増え、皆さまのご意見を聞かせていただけるとう幸いである。

(原)



大里松原のアジサイ